県外6市と「災害時相互応援協定」を締結しています

知立市は、災害時に備えて県外6市と「災害時相互応援協定」を結んでいます。この協定は、大規模災害などで被害を受けた場合に、お互いに助け合うという内容のものです。

知立市では南海トラフ巨大地震の発生が危惧されていますが、いざとなった時には、こうした県外の自治体との協力体制も非常に重要となってきます。

今号では、応援協定の内容や協定を締結したそれぞれの市についてご紹介します。

【協定市の選定理由】

協定を結ぶにあたっては、

①南海トラフ巨大地震の影響が大きくないこと

②愛知県下の他の市町村と協定を締結していないこと

③高速道路などを通り半日以内で到着できること

④お互いが望む応援体制が取れ、維持していけること

などを条件として、中部地方を中心に相手自治体へ申し入れ、締結に至っています。

【応援協定の内容】

応援協定の内容としては、次に挙げる項目について、お互いに支援することとなります。

(1)被災者の救出、医療、防疫、施設の応急復旧等に必要な物資、機材および車両の提供

(2)食料、飲料水、生活必需物資その他の生活物資並びにそれらを提供するために必要な機材および車両の提供

(3)被災者を一時収容するために必要な施設の提供およびあっせん

(4)応援に必要な職員の派遣

(5)災害救助ボランティアのあっせん

(6)被災児童生徒の受入れ

(7)前各号に掲げるもののほか、特に要請のあった事項

［協定市の防災訓練の様子］

鯖江市

魚津市

伊那市

災害時のみならず、観光や文化など市民レベルで多様な交流を図り、友好を深めましょう。

県名 自治体名 市章	人口 世帯数 面積	協定 締結日	市の概要	知立市 との距離
長野県 伊那市（いなし）	70,350人 26,695世帯 667.81㎢	H7.5.15	伊那市は日本列島のほぼ中央部、東は南アルプス、西は中央アルプスに囲まれた長野県南部に位置しています。工業は、近年では先端技術型企業が躍進し、農業は米や野菜・花などの大規模産地としての地位を築き、商業も上伊那の商圏の中心として高い集客力を誇っているなど産業のバランスのとれたまちです。観光面では、中央自動車道から便利な西部高原地域に「伊那スキーリゾート」、レーシングカート場「ラリーキッズ伊那」があり、また「知立市野外センター」も市内にあります。なお、特産品としては、ローメン、ソースカツ丼、ざざむしなどが有名です。 ［HP］http://www.inacity.jp/	約170km
福井県 鯖江市（さばえし）	68,901人 22,426世帯 84.75㎢	H25.1.31	鯖江市は福井県のほぼ中央に位置し、北は福井市、南は越前市に隣接するものづくりのまちです。市域は東西約19.2km、南北約8.3kmにわたり、そのうちの多くが平坦地で、東部および南北の一部が山地となっています。そして、市の中央を南北に細長く低い丘陵が延び、これに沿って市街地が形成されています。眼鏡、漆器、繊維を三大地場産業とするものづくりのまちとして、また自然を生かした潤いのある人間味豊かなまちとして、堅実な発展を続けています。また、オープンデータ化の推進やJK課など先進的な事業を展開しています。特産品は、吉川ナス、サバエドッグ、ソースカツ丼などがあります。 ［HP］http://www.city.sabae.fukui.jp/	約180km
富山県 魚津市（うおづし）	44,122人 16,688世帯 200.63㎢	H25.2.7	魚津市は、富山県の東部に位置し、北西には富山湾が広がり、「蜃気楼・埋没林・ホタルイカ」が三大奇観としてよく知られています。南東部は山岳地帯で、これらの山々からいくつもの河川が富山湾に流れています。市域の約70%が標高200m以上の急勾配な山地で占められ、台地から平坦地、海岸へとおだやかな斜面を形成しています。海岸線は比較的平坦で、その延長は約8kmですが、海中では海底が急傾斜となり深層まで落ち込んでいます。そのため魚の種類も量も豊富で、魚津の名のごとく県下屈指の漁場として広く知られています。 ［HP］http://www.city.uozu.toyama.jp/	約300km
岐阜県 下呂市（げろし）	35,897人 12,505世帯 851.06㎢	H25.11.20	平成16年3月1日に、旧益田郡の萩原町、小坂町、下呂町、金山町、馬瀬村の5町村が合併して下呂市が誕生しました。岐阜県の中東部に位置し、清流飛騨川、馬瀬川が南北に流れ、2,800mを超える大きな標高差が多種多様な自然を生み出しています。「下呂温泉」をはじめ、通年営業の温泉では日本一標高の高い「濁河（にごりご）温泉」など、市内には8か所の温泉があります。全国にも知られた「飛騨牛」や「鶏ちゃん」など、豊かな自然と地域の文化が生んだ特産品をはじめ、観光資源にも恵まれています。 ［HP］http://www.city.gero.lg.jp/	約140km
石川県 能美市（のみし）	49,748人 17,338世帯 83.85㎢	H26.1.30	能美市は石川県の南部、加賀平野のほぼ中央に位置し、金沢へは北東約20kmの距離にあり、南には日本海側の拠点「小松空港」がある小松市が隣接しています。市の北側には標高2,702mの白山から流れ出る手取川と梯川に挟まれた扇状地と、日本海に面した美しい海岸線があり、南側には白山山系に連なる、なだらかな丘陵地である能美丘陵を擁する、海・川・山・平地に恵まれた非常に豊かな地勢です。産業では、華やかな色絵で、加賀前田藩の絢爛たる文化を今に伝える九谷焼で知られています。また、ウルトラマンシリーズなどを手がけた脚本家の佐々木守氏や米国メジャーリーグでも活躍した松井秀喜氏の出身地としても知られています。 ［HP］http://www.city.nomi.ishikawa.jp/	約260km
滋賀県 栗東市（りっとうし）	66,659人 25,334世帯 52.75㎢	H26.2.4	栗東市は滋賀県の南部に位置し、北部は平坦地、南部は緑豊かな山地となっています。国道1号・8号、名神高速栗東ICやJR琵琶湖線栗東駅などにより、交通の要衝として、製造業・商業・流通業など数多くの企業が立地し、京阪神への通勤圏として人口増加が続いています。栗東市は平成13年10月1日、滋賀県内8番目の市として誕生しました。「ひと・まち・環境ともに育む『健やか・にぎわい都市』栗東」の実現に向け、まちづくりが進められています。市内には、JRAの栗東トレーニングセンターがあることで「馬のまち」として有名です。 ［HP］http://www.city.ritto.shiga.jp/	約130km

※市ホームページでも各市の紹介を掲載していますので、ご覧ください。　▶問合せ　安心安全課　防災係（☎95-0160）